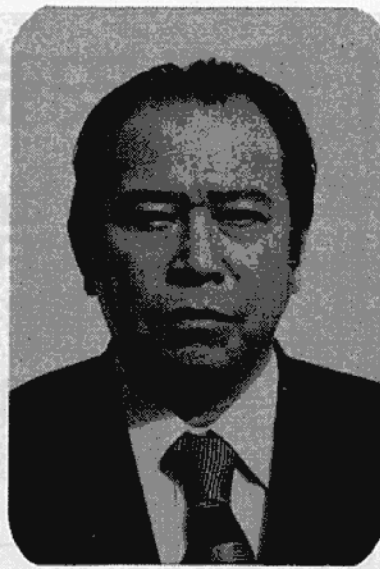


助役(再任) 収入役(再任) 教育長(新任) 決まる

第四回市議会定例会で、人事案件三件についての選任が行われ、最終日の九月二十五日に、いずれも原案どおりの同意を得ました。その結果、日光市助役には、助役を二期務めた前助役の齋藤善蔵氏(五)が再任され、

日光市収入役には、前収入役の岸野節男氏(五)が再任されました。また、日光市教育委員には、前日光小学校長の弓手弘二氏(四)が新任され、日光市教育長に就任が決まりました。



日光市助役
齋藤善蔵氏

(経歴) 大正十四年三月二十八日生まれ。宇都宮工業高校、山梨高等工業土木科を経て、昭和二十二年東京工業大学建築学科卒業。日光中学教諭、今市高校教諭の後、二十六年日光町土木課勤務。建設関係の係長、課長補佐から水道課長、総務課長を経て四十五年日光市助役に就任、二期務められた。(花石町)



日光市収入役
岸野節男氏

(経歴) 大正九年二月十一日生まれ。今市中学から昭和十五年東京高等工業学校建築学科卒業。二十四年日光町土木課勤務。建築係長、営繕係長、土木課長補佐、建設課長補佐、建設課長、都市計画課長、建設課長を経て、四十九年日光市収入役に就任、一期を務められた。(山内)



日光市教育長
弓手弘二氏

(経歴) 大正十三年二月十七日生まれ。昭和十七年宇都宮中学卒業。二十年旧制山形高等学校理科甲類卒業。二十四年日光中学校教諭、四十四年日光中学校教頭を経て、四十七年小来川中学校長、五十一年日光小学校長と、一貫して市内の小中学教育に専念されてきた。(御幸町)

人事

(敬称略)

- カッコ内は前任者・前職
- ◎人権擁護委員(七月一日付)
- ▽関トシ(佐藤ヒロ)
- ◎特別土地保有税審議会(七月十七日付)
- ▽会長 小林幸一 ▽会長代理 高野忠治 ▽委員 塙田謹一 ▽同 飛田岸夫 ▽同 星野吾司郎
- ◎民生委員(八月十四日付)
- ▽七里 上山忠夫(湯沢喜一)
- ▽匠町二 稲葉裕造(齋藤安次郎)
- ◎市役所(十月一日付)
- ▽助役 齋藤善蔵(再任)
- ▽収入役 岸野節男(再任)
- ◎教育委員会(十月一日付)
- ▽教育委員・教育長 弓手弘二(日光小学校長)

貸与希望者が
25%も
奨学資金も
善意の寄付で

教育委員会では、このほど「奨学資金に関するアンケート調査」を実施しました。対象は市内在住の各高校生二二七名で、一六二名(六八%)の回答がありました。▼日光市に奨学資金貸付制度があ

ることを ①知っていた 六三% ②知らなかった 三六% ▼この制度から資金の貸与を ①希望する 二五% ②希望しない 七五% ▼入学一時金の貸与を ①希望する 二六% ②希望しない 七四% ▼入学一時金の額は? 一〇万円、二〇万円、三〇万円、五〇万円、五万円の場合、一時金の希望返済期間は? 五年以内 四一%、一〇年以内 三三%、三年以内 二四% などでした。

日光市奨学資金貸付制度は、昭和二九年度から五三年度までに、延二二七名、貸与総額三、四〇〇万円余になっていますが、今回のアンケートでは、約四分の一もの希望者があることがわかり、市の制度に加えて、一般篤志家からの善意寄付も受け入れ、さらに制度を大きくして行く必要があることがわかりました。

公共下水道の

地形測量開始

市では、公共下水道計画のための地形測量を実施することになりました。測量する区域は、上鉢石町から若杉町までの東町地区で、期間は十月一日から明年三月三十一日までです。区域内では、測量のため立入りをお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。